

# 星空ニュース

## 7月の星空

上旬: 22時頃 中旬: 21時頃 下旬: 20時頃

### 天文現象

7/5 満月

7/5~6

月、木星、土星が並ぶ(20時頃~明け方)

7/7 七夕

金星が最大光度(マイナス4.5等)

(明け方、東の空)

7/11 月と火星が並ぶ

(明け方、南の空)

7/13 下弦

木星が衝

…地球から見て木星が太陽の正反対の位置にくること。

7/17 月と金星が並ぶ

(明け方、東の空)

7/21 新月

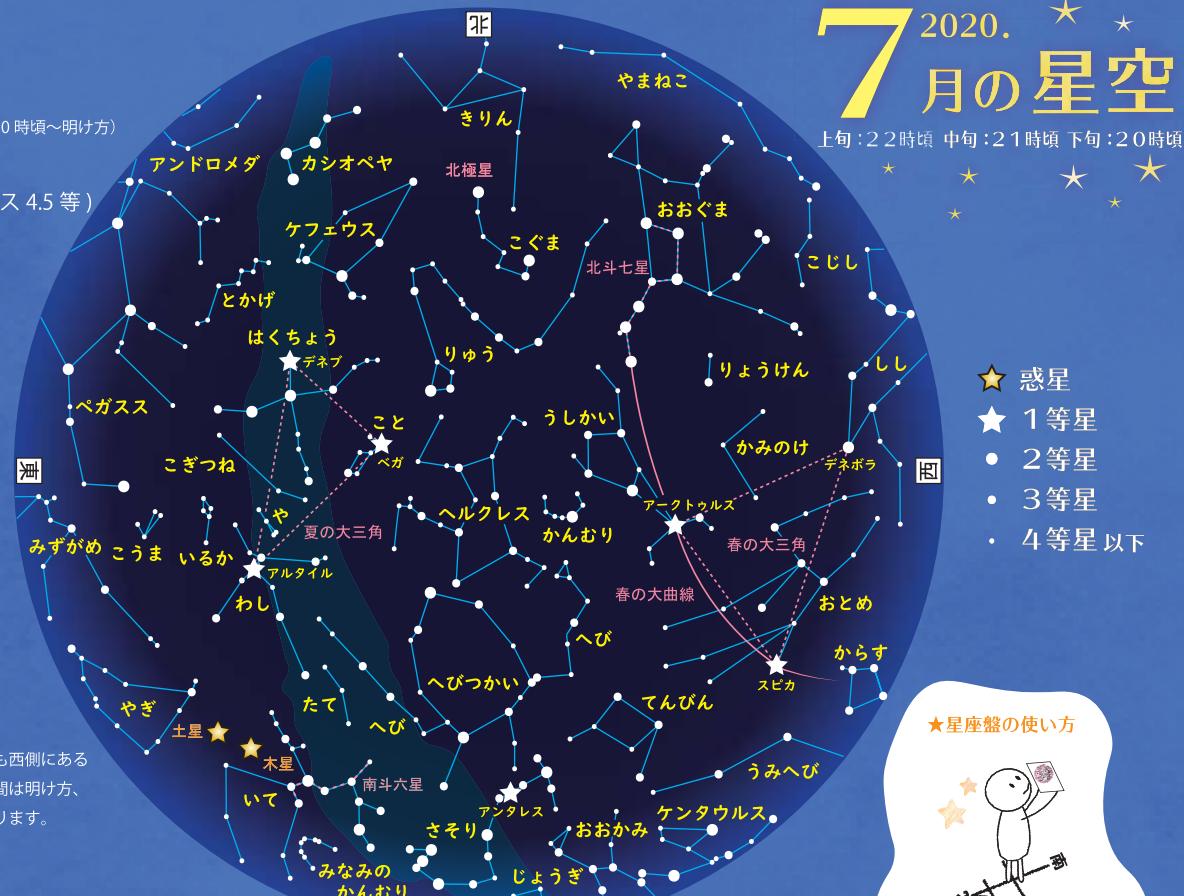
土星が衝

…地球から見て土星が太陽の正反対の位置にくること。

7/23 水星が西方最大離角

…地球から見て水星が太陽の最も西側にあるとき。西方最大離角の前後数日間は明け方、東の空で水星が見つけやすくなります。

7/27 上弦



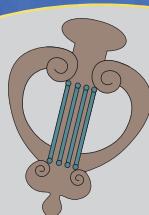
- ★ 惑星
- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星 以下

### ★星座盤の使い方



星座盤は空にかざして方位を合わせてみて！空と重ねると…東西の向きが正しくなるよ。

### ワンポイント星座



こと座

こと座は全天88星座の中で唯一の楽器の星座で、西洋の豊饒(たてごと)のもとになった弦楽器「リラ」とされています。夏の大三角の中で最も明るい1等星ベガが目印。ベガは七夕の織姫星としても知られ、「真夏の女王」と呼ばれることもあります。

### 今月のポイント

### 七夕の星

夏の空の目印となる「夏の大三角」は七夕の星でもあります。

ベガは織姫星、アルタイルは彦星です。

はくちょう座は、七夕物語の「カササギ」という鳥たちが、天の川に橋を架けるように輝きます。

カササギ



彦星(アルタイル)



はくちょう座



織姫星(ベガ)



七夕といえば7月7日ですが、もとは旧暦7月7日に行われていた行事で、現在はそちらを「伝統的七夕」と呼んでいます。今年の伝統的七夕は8月25日です。

並んで見られるのは20年ぶり！

### 木星と土星を見よう

この夏、21時頃、南東の空には明るい星が2つ並んで輝いています。この2つは惑星で、西側の明るい方が木星、東側の暗い方が土星です。惑星は年によって見られる位置が変わります。さらに、それぞれ太陽のまわりをめぐる周期が違うので、木星と土星がこのように並んで見られるのはなんと20年ぶり。2つの惑星が、再会を喜び、語り合っているかのようです。大変貴重な機会となりますので、ぜひ注目ください。また、木星と土星が輝いているのは天の川のすぐ東側、いて座のあたり。星のよく見える暗い場所で、天の川と共に眺めるのもおすすめです。

